

- 「流行レベル」に!! 高齢者には怖いインフルエンザ。重症化により合併症にご注意を!
- 特に「肺炎・インフルエンザ脳症」は、命を落とす危険性や後遺症。直ぐに医療機関へ! 私たちにできること…予防接種を12月中旬までに。マスク・室内温湿度・生活習慣が大切!

インフルエンザによる重症化・合併症に注意を

NHK「きょうの健康」
報道資料より

- ▶ インフルエンザは、高齢者や乳幼児など**免疫力が低い人**がかかると重症化しやすく、「肺炎」や「インフルエンザ脳症」などの重い合併症が現れることがあります。
- ▶ 「肺炎」や「インフルエンザ脳症」になると重症になります。特に、**慢性持病（糖尿病など）**を持っている方は、**肥満・過労・ストレス**などにより、**免疫力が低下**しています。
- ▶ 高齢者の肺炎やインフルエンザ脳症は、重症化のおそれがありますので注意が必要です。

重症化や合併症に注意が必要な場合

- 免疫力が下がっている
- 慢性の持病を持っている
- 肥満
- 過労
- ストレス
- 長期療養施設に入所している
- 妊婦

「肺炎」「インフルエンザ脳症」の症状!

NHK「きょうの健康」
報道資料より

肺炎の特徴（成人）

呼吸困難

息切れ

胸・おなかの
痛みや圧迫感

突然のめまい

黄色や緑のたん



インフルエンザ脳症の特徴

異常な
行動・言動

意識障害

けいれん



- ▶ **肺炎の場合は**：熱がつづく、せきがひどくなる、息切れがおこるなどの症状が現れます。
- ▶ **高齢者のインフルエンザ脳症を起こすと**：異常な行動や言動、けいれんといった症状が出て**命を落とす危険性や後遺症**を起こすことがあります。
- ▶ いずれにせよ、こういった症状が出た場合は、**すぐに医療機関に相談する**ことが大切です。

インフルエンザ予防!、ワクチン接種の効果

NHK「きょうの健康」
報道資料より

- ▶ インフルエンザワクチンの接種が重要。ワクチンの効果は、年齢などにもよりますが、発症（症状発現）を約50~60%減少させます。
- ▶ 重症化を防ぎ成人の入院を約70%減少させます。高齢者の死亡リスクを約80%減少させる報告があります。
- ▶ 単に予防するだけでなく、**重症化を抑える**という観点からも**ワクチン接種が重要**です。

インフルエンザワクチンの効果

●全般

発症を約50~60%減らす

●高齢者の死亡リスク

約80%減らす

- ・流行期に入ったインフルエンザ。まずは、会員皆さまご自身でできる対応を。
- ・特に、インフルエンザによる重症化・合併症（持病のある方は）にご注意!! また「肺炎・インフルエンザ脳症」症状が発生した場合、直ぐに医療機関に。
- ・12月中旬までに、インフルエンザワクチンの予防接種（1,500円）が必須!

— 会員の皆さまへお願い!! “インフルエンザを予防!” 私たちにできること —

- ❖ 全国で「流行レベル」に入ったインフルエンザ。増加傾向が続き、高齢者は特に注意を!!
- ❖ **ワクチン接種と自分でできる予防策の徹底を!** 特に、高齢者は肺炎などの重症化に!!